

産業廃棄物処理計画書

令和5年 6 月 29 日

新潟市長様

提出者

住所 新潟市北区太子堂134番地4

氏名 マルタスギヨ株式会社 本社工場
代表取締役 杉野 浩也

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 025-386-1171

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	マルタスギヨ株式会社 本社工場
事業場の所在地	新潟市北区太子堂134番地4
計画期間	令和4年4月1日から 令和5年3月31日まで
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	食品製造業
②事業の規模	売上高 前年度 60億 敷地面積 12.317㎡ 建物面積 7.127㎡
③従業員数	全体で 370名
④産業廃棄物の一連の処理の工程	①廃プラスチック類(混合物) 自社で分別 → 処理業者へ委託 → 安定型埋立 ②木くず 自社で分別 → 処理業者へ委託 → サーマル燃料として再資源化 ③金属くず(有価物) 自社で分別 → 再生処理業者へ販売 ④汚泥(乾燥) 自社で分別 → 処理業者へ委託 → 肥料として再資源化 ⑤汚泥(液状) 自社の分離ピット → 処理業者へ委託 → サーマル燃料・肥料として使用 ⑥動植物性残さ 自社で分別 → 処理業者へ委託 → 肥料として再資源化

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

管理体制図

・廃棄物処理に関する管理体制図

保安統括者 生産本部長
 保安管理者 生産リーダー
 作業監督者 工務課 (廃棄物担当者)

《役割》

保安統括者

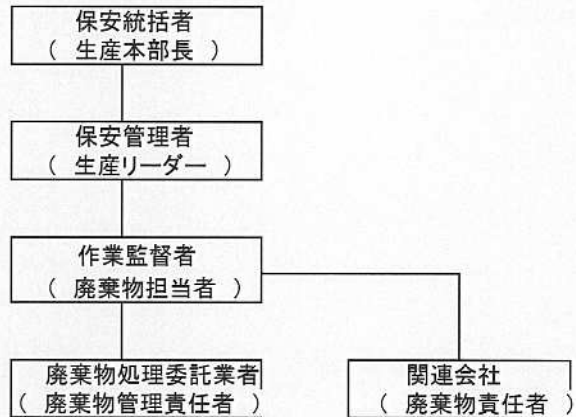
- ・廃棄物処理方針の決定
- ・廃棄物管理規定の策定

保安管理者

- ・廃棄物発生計画の策定
- ・廃棄物発生状況の把握及び改善策の検討
- ・廃棄物発生施設の維持管理状況の把握
- ・社員に対する教育、啓発

作業監督者

- ・産業廃棄物施設の維持管理、監視、関連会社に対する教育、啓発



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

【前年度 (4 年度) 実績】								
① 現状	産業廃棄物の種類	汚泥	廃プラスチック	木屑	金屑	廃酸	動植物性残渣	
	排出量	976.00 t	34.80 t	138.00 t	4.60 t	147.00 t	41.00 t	
	産業廃棄物の種類							
	排出量	t	t	t	t	t	t	t
(これまでに実施した取組)								
廃酸 (廃液) を自社の廃水処理施設で処理を行いました。								
【目標】								
② 計画	産業廃棄物の種類	汚泥	廃プラスチック	木屑	金屑	廃酸	動植物性残渣	
	排出量	800.00 t	20.00 t	135.00 t	4.00 t	100.00 t	30.00 t	t
	産業廃棄物の種類							
	排出量	t	t	t	t	t	t	t
(今後実施する予定の計画)								
廃酸 (廃液) を自社の廃水処理施設で処理を行います。								

産業廃棄物の分別に関する事項

① 現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
	廃プラスチック類・古紙・段ボール類の分別及び再利用をしています。
② 計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
	上記と同様に継続して行きます。

① 計 画	【目標】								
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃プラスチック	木屑	金屑	廃酸	動植物性残渣	ガラス陶器類	電池
	全処理委託量	976.00 t	34.80 t	135.00 t	4.60 t	147.00 t	41.00 t	0.02 t	0.04 t
	優良認定処理業者への処理委託量		34.80 t	135.00 t	4.60 t	147.00 t	0.00 t		0.04 t
	再生利用業者への処理委託量	795.00 t	9.80 t	135.00 t	4.60 t	0.00 t	0.00 t		
	認定熱回収業者への処理委託量								
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量								
	産業廃棄物の種類								
	全処理委託量								
	優良認定処理業者への処理委託量								
	再生利用業者への処理委託量								
	認定熱回収業者への処理委託量								
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量								
	(今後実施する予定の取組)								
	<p>廃酸（廃液）は自社の廃水施設で処理を行い軽減します。動植物性残渣は自社で生ごみ処理機導入し軽減して行きます。</p>								
※事務処理欄									

産業廃棄物処理計画書（集計用シート）

提出者の名称	マルタスギヨ株式会社 本社工場	提出者の住所	新潟市北区太子堂134番地4
事業場の名称	マルタスギヨ株式会社 本社工場	事業場の所在地	新潟市北区太子堂134番地4
内容年度	平成 4 年度		

(単位:トン)

廃棄物の種類	現状 / 計画	排出量 A	自社内での処理状況				委託先での処理状況				
			自己再生 利用量 B	うち熱 回収量 C	自己中間 処理 減量化量 D	自己最終 処分量 E	全処理 委託量 F	委託処理量のうち委託先毎の量			
								優良認定 処理業者 への処理 委託量 G	再生利用 業者への 処理 委託量 H	熱回収 認定業者 への処理 委託量 I	熱回収 認定業者 以外の熱 回収を行 う業者へ の処理 委託量 J
汚泥	現状	976.00									
	計画	800.00				976.00		795.00			
廃プラスチック	現状	34.80									
	計画	20.00				34.80	34.80	9.80			
木屑	現状	138.00									
	計画	135.00				135.00	135.00	135.00			
金屑	現状	4.60									
	計画	4.00				4.60	4.60	4.60			
廃酸	現状	147.00									
	計画	100.00				147.00	147.00	0.00			
動植物性残渣	現状	41.00									
	計画	30.00				41.00	0.00	0.00			
	現状										
	計画					0.02					
	現状										
	計画					0.04	0.04				
	現状										
	計画										
	現状										
	計画										
	現状										
	計画										
合計	現状	1,341.40									
	計画	1,089.00				1,338.46	321.44	944.40			